

NO
76

SEPTEMBER
2024

miyazaki

障害者社会参加推進 センターだより

【contents】

1～2p

宮崎県障がい者スポーツ協会

3p

宮崎県立視覚障害者センター

4p

宮崎県向声会

宮崎県精神福祉連合会

5p

宮崎県肢体不自由児・者父母
の会連合会

6p

宮崎県手をつなぐ育成会

7p

宮崎県精神保健福祉センター

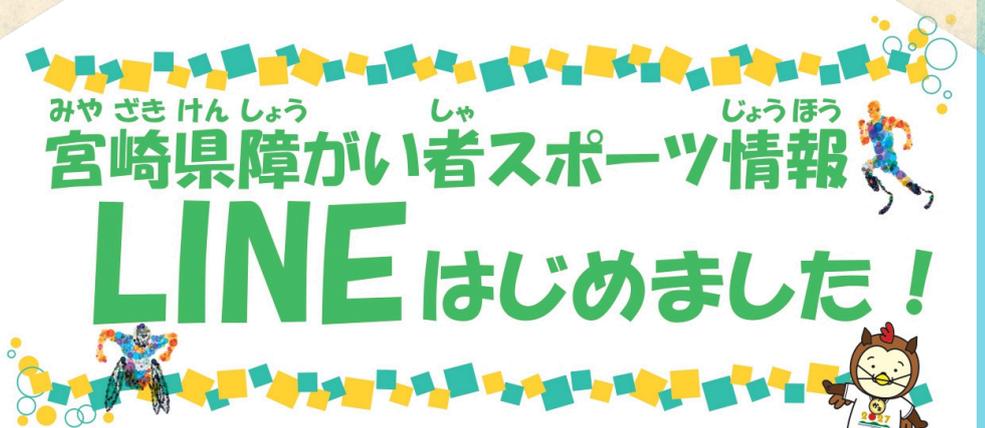
8p

宮崎県身体障害者相談センター

9p

宮崎県障がい福祉課

宮崎県障害者社会参加推進センター



みやぎけんしょう しゃ じょうほう
宮崎県障がい者スポーツ情報

LINEはじめました!

だい かいぜんこくしょう む みやぎけん しょう しゃ さら
第26回全国障スポに向けて、宮崎県の障がい者スポーツを更に
も あ 盛り上げていくために、LINE公式アカウントを開設しました!

しょう しゃ
「障がい者スポーツってどんなスポーツ？」
「どこでイベントをやっているの？」

そんみなさんに向けて、県内各地で開催されるスポーツ
イベントや大会などの情報をお届けしていきます!

↓ まずはご登録ください ↓



とも つか
友だち追加QRコード



LINE ID
@182rrwfa



とも
友だち
ぼ しゅう ちゅう
募集集中



紡ぐ感動 神話となれ
日本のひなた宮崎 国スポ・障スポ
第81回国民スポーツ大会 2027 第26回全国障害者入スポーツ大会

日本のひなた宮崎県
〒880-8501 宮崎県宮崎市橘通東2丁目10番1号
宮崎県福祉保健部 障がい福祉課
TEL : 0985-32-4468 / FAX : 0985-26-7340

宮崎県障害者社会参加推進センターだよりは、宮崎県障害者社会参加推進協議会の構成団体（当事者団体等）のご協力のもと編集及び発行しております。

発行：宮崎県障害者社会参加推進センター（宮崎市原町2-22 TEL 0985-26-2950 FAX 0985-55-0258）



令和6年度
第23回宮崎県障がい者スポーツ大会を開催しました
～ すべての人に、スポーツのチカラを ～



宮崎県障がい者スポーツ協会

5月12日(日)に、ひなた宮崎県総合運動公園(陸上競技、水泳、卓球、アーチェリー、フライングディスク、グラウンド・ゴルフ、バレーボール、ミニバレーボール)、生目の杜運動公園(ボッチャ)、宮崎エースレーン(ボウリング)を会場として、10競技に総勢756名の選手が参加し、第23回宮崎県障がい者スポーツ大会を開催しました。

雨が降りコンディションがよくない中、それぞれの競技で自己ベストの更新を目指して、熱戦が繰り広げられ、会場は熱気に包まれました。

この大会を開催するにあたり、各競技団体の皆様、高校生や専門学校・大学からの補助員の皆様をはじめ、多くの関係者に御尽力頂き、心より感謝申し上げます。

【大会新記録】

大会では、陸上競技及び水泳の16種目において大会新記録が生まれました。

競技	種目	障害区分	年齢区分	氏名	所属	記録
陸上競技	50m	27	少年	佐藤 翔悟	高鍋町	7"02
	100m	25	1	平田 清志	宮崎市	13"74
	スラローム	19	1	長尾 玲真	宮崎市	58"07
	砲丸投	26	2	花坂 啓尋	高鍋町	10m40
	50m	25	1	関谷 瞳	宮崎市	9"54
	50m	27	少年	黒木 紅葉	児湯るぴなす	8"17
	スラローム	23	1	谷川 結梨	赤江まつばら	1'12"10
	走幅跳	27	少年	山中 唯華	延岡市	4m79
	砲丸投	20	2	中島 貴美子	宮崎市	4m26
水泳	25m背泳ぎ	15	2	甲斐 清美	延岡市	42"03
	25m自由形	6	2	児玉 充永	国富町	16"23
	25m平泳ぎ	26	少年	廣岡 優希	日章学園	24"98
	25mバタフライ	26	少年	大平落 竜雅	小林こすもす	36"37
	25m自由形	26	青年	高野 萌夏	都城市	17"08
	25m自由形	26	壮年	中園 由紀	延岡市	25"83
	50m自由形	26	少年	甲斐 野々華	宮崎市	30"85

※当協会のホームページには、全種目の記録を掲載しています。ぜひご覧ください。



【卓球】



【アーチェリー】



【フライングディスク】



【グラウンド・ゴルフ】



【ボッチャ】



【ボウリング】



【陸上競技】



【陸上競技】



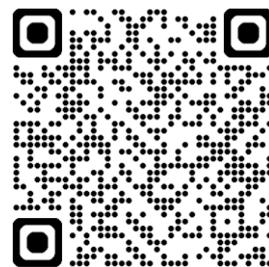
【水泳】



【卓球（STT）】



【総合開会式】



本協会のホームページ
こちらから

初めての『センターまつり』を開催します！

宮崎県立視覚障害者センター

視覚障害者センターでは、今年初めて『センターまつり』と称して、多くの方に視覚障がい（者）を理解してもらいイベントを行います。



- (1) 期 日 9月29日（日）9:00～12:00 バザー一般開放 10:30～
- (2) 場 所 宮崎県立視覚障害者センター 1F・2F
- (3) 駐車場 当センター駐車場 大宮高校もお借りしています。



当日は**盲導犬交流コーナー**や**点字体験**はもとより、**スマホ、編み物、料理などの特技を持つ方の実演や展示、コーラスやギター演奏、大正琴の発表**などを予定しています。またボランティアの方の**バザー**も開催されます。

講師のなかには第24回「みやざき文学賞」随筆部門 1席を受賞された有元誠子さんがいらっしゃいます。有元さんは盲学校の小学部3年生のとき、編み物に出会いました。そして編み物に魅せられ、大人になってからは編み物講師を目指し・・・このエッセイのお話なども語ってくださりながら、手編み作品の展示も行います。

また調理師の資格をお持ちで、センターの料理教室などでも腕をふるってくださっている桑原さん。桑原さんがどのような工夫をしながらおいしいお料理を作っているのか解明します。調理の過程も展示しますので、その工夫に関してのお話も伺えます。

さらに福山雅治が、視覚障がいのある捜査官として出演したドラマ「ラストマン」をご記憶の方もいらっしゃると思います。眼鏡をかけると、サポートしてくれる人の声が聞こえ（たしかドラマでは今田美桜ちゃんでした）、「3時の方向に犯人が・・・」など視覚的情報が得られるシーンがありましたね。実はこれは近未来の話ではなく、現実可能になっています。当センターの「ラストマン」こと、職員の鶴が福山雅治なみの活躍をスマホでやってくれます。ぜひ覗いてみてください。

ステージ発表では、バンド活動を行っている蔵元さんのギター生演奏があります。蔵元さんは阪神淡路大震災を経験し、能登半島へのマッサージなどのボランティア活動もなさっています。歌の間にそんなお話もして下さるかと思います。

さらにセンターでいつも熱心に練習を重ねていらっしゃるコーラスグループの美しい歌声・息の合った演奏や、そこはかたない哀愁を感じさせてくれる大正琴の音色などもお届けします。

そしてなんと！今回のおまつりには、盲導犬もやってきます。たまに盲導犬を見かけても、仕事で話しかけることもできませんが、この日はいろいろ交流ができます。盲導犬を育成している九州盲導犬協会からおいでいただき、盲導犬についての育成から訓練、リタイア後などいろいろな情報を知ることできます。

そのほか「点字でしおりを作ろう」「パソコンで録音してみよう」などの体験ができるブースも設けています。盛りだくさんの『センターまつり』に、ぜひおいでください。心よりお待ちしております。



問合せ：宮崎県立視覚障害者センター 担当 大賀
電話：0985-22-5670 FAX:0985-35-5186
メール：miyashikaku@sco.bbiq.jp

宮崎県向声会

喉頭がんや食道がんなどで咽頭を摘出せざるを得ない人々が、手術後一日でも早く日常生活及び社会生活を営めることを目的として設立されたものです。

◆ 令和6年度の事業計画 ◆

1 発声練習

(1) 日 時 原則として毎月第2、第4火曜日 13:30~14:30

(2) 場 所 宮崎県福祉総合センター

(3) 内 容

食道発声法の基礎訓練 (指導員 小牧靖)

①単音の発声 ②二音の発声 ③三音の発声 ④四、五音の発声 ⑤六音以上の発声
電気式人工喉頭法 (EL) の練習 (指導員 岡崎眞澄、矢野睦義、櫛山健一)

①短音の発声 ②簡単な日常会話 ③文章の練習

※ 会員と同伴者の親睦を図るため、練習会の後ティーパーティーを開催します (7/23)

2 研修会等への参加

(1) 9月に開催される「日本喉摘者団体連合会九州ブロック指導者養成研修会」にオブザーバー会員として参加予定

(2) 九州ブロック会長会への出席 (3) 宮崎県障害者社会参加推進協議会への出席

宮崎県精神福祉連合会

精神障がいのある本人と家族が安心して暮らせる社会をめざして設立されました。

『餅つき&ゲーム・カラオケ交流会』

令和5年12月16日(土) 宮崎県共同募金会からの活動助成金により、当事者や家族会員の「憩いの場」と「癒しの場」として『餅つき&ゲーム・カラオケ交流会』を開催いたしました。

会 場：新富町 こころの駅ハッピーパーク 参加者数：56名

時 間：9:00 ~ 14:00

内 容：①餅つき(臼と杵を使い本格的な餅つき)初心者の方も居て、掛け声・笑いもあり大いに盛り上がりました。

②ゲーム：輪投げ・魚釣り・けん玉

③各家族会からの出し物やカラオケで歌ったり踊ったりでの笑いの絶えない交流会となりました。



『高森信子先生基調講演』

令和6年2月17日(土)家族会員(小林市こすもす家族会)主催の『高森信子先生基調講演』が開催されました。

会 場：小林市地域・観光交流センター 「KITTO小林」2階

参加者数：96名

時 間：10:00~15:30

午前の部：高森信子先生基調講演

テーマ「誰もが安心して暮らせる

地域精神保健福祉の実現」

午後の部：高森信子先生との意見交換会

テーマ「ずばり！回復力を高める家族の接し方」

※参加者からは精神障がい者の状況や対応の仕方がよお〜く分かったとの声が多く寄せられました。



* 宮崎県肢体不自由児・者父母の会連合会 *

当連合会は、障がい児者に対する福祉の向上を目的に結成され、半世紀以上の歴史ある福祉団体です。今年度、新たに3地区（県北・県央・県西）で構成し、地域の特色に合わせた地区単独活動と合同連携活動を計画しております。障がいのある人も無い人も住み慣れた地域で安心安全心豊かに暮らせる環境作りに寄与することを目的とし様々な機関と連携を図り活動しております。



療育キャンプ ICT研修、ストレッチ講座、兄弟児支援当事者発表「兄弟児として私を生きるということ」他



様々な経験を通し、障壁を乗り越え、今の自分にできることを模索し、仲間と共に楽しむ場!



卓球パレー

ニュースポーツ体験

読み聞かせボランティア

～ 令和6年度 事業計画 ～

- ・宮崎県3地区合同療育キャンプ(ホテル宿泊研修会) 9月28日(土)～29日(日)
フェニックスシーガイアリゾート ラグゼーツ葉&コテージヒムカ(宮崎市)
- ・県北地区(今年度新規立ち上げ) さわやかレクリエーション 音楽療法 11月23日(土・祝日)
延岡市地域教育支援センター(宮崎県立延岡しろやま支援学校内)
- ・宮崎市肢体不自由児・者父母の会 新規事業「ワンピース」設立(障害や多様性理解・SDGs等)
障害や障壁を取っ払って地域や企業や事業所と連携事業。循環型システムの構築が目標です。
- ・県西地区「ひまわり☀️希望の会」 都城市未来創造ステーション リンパマッサージ講習会等

第63回九州地区手をつなぐ育成会宮崎大会を開催します！！

日時 令和6年11月9日（土）9時30分開会

会場 宮崎市民プラザ

◇全体会

午前：式典後に又村あおい氏による中央情勢報告

（一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会常務理事兼事務局長）

午後：シンポジウム

テーマ：「自分の事は自分で決める 意思決定支援のあり方」

コーディネーター 佐藤 太朗氏（延岡市北部地域基幹相談支援センター 主任相談支援専門員）

導入・助言者 又村 あおい氏

保護者の立場から 新名 揚子氏（日向市手をつなぐ育成会）

成年後見人の立場から 隈本 武氏（公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート常任理事 司法書士）

相談支援者の立場から 末永 恭氏（合同会社恭美 相談サポート音 代表）

施設の立場から 小野 公治氏（障害児・者支援施設ひまわり学園 園長）

◇本人大会

・本人発表コース

午前：ふれあいグループトークで盛り上がりましょう！

午後：九州各県の代表による意見発表

テーマ：「わたしたちの声を聴いて」

（大災害が起きて考えたこと、悩み、楽しみ、夢）

・室内活動コース

午前：楽器に触れ、音で自己表現してみよう！

午後：自分で作った道具を使ってミニゲームを楽しもう！

・宮崎思い出バスツアー

青島神社や宮交ボタニックガーデン青島、宮崎科学技術館を巡り、宮崎の自然や神話の世界にふれるとともに、世界最大級のプラネタリウムで大迫力映像を体験していただきます。

※参加を希望される方は、事務局までお問い合わせください。

（お問い合わせ先）一般社団法人 宮崎県手をつなぐ育成会事務局

電話番号：0985-29-2168 E-mail：h26ikusei@miyazaki-catv.ne.jp

宮崎県精神保健福祉センターからのお知らせ

ひきこもりに関する相談のご案内

- ・ひきこもって6ヶ月以上になる
- ・どこに相談したらよいかわからない

宮崎県ひきこもり地域支援センター

TEL : 0985-27-8133 0985-44-2411

※8:30~17:15 (土日・祝日・年末年始を除く)
※まずはお電話ください。



カラダのゲンキはココロから。

宮崎こころの保健室

思春期におけるこころの問題に関する相談窓口やストレス診断に加え、メールによる相談も受け付けています。

詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

【アドレス】 <https://miyakoro.com>

家族教室のご案内

精神疾患(障がい)についての家族のための教室を開いています。精神科医等の話を聴き、病気や障がいへの理解を深め、家族の対応方法を学びます。

開催時期、内容についてはお問い合わせください。

TEL(0985)27-5663

- 依存症家族教室
- 発達障害家族教室
- ひきこもり家族教室

家族のつどいのご案内

同じ悩みを持つ家族同士が、つらい気持ちや不安を共有することで、混乱し孤立した状況から解放され、まずは家族自身が回復することを目的としたグループミーティングを行っています。

(匿名参加可)

開催日時についてはお問い合わせください。

TEL(0985)27-5663

- ギャンブル依存症者の家族のつどい
- 薬物依存症者の家族のつどい

精神科医による診療相談のご案内

ご本人や家族の悩みに専門の精神科医が個別に相談に応じます。

相談	主な内容	日程	時間
一般診療相談	精神的な不調全般	第1・3水曜日	いずれも 午後1時 ~午後4時 (予約制)
ストレス診療相談	ストレスによる精神的な不調、うつ病等	第2・3・4月曜日	
薬物関連診療相談	アルコール、薬物、ギャンブル等の依存症	第1・3木曜日	
思春期精神保健診療相談	思春期の精神的な不調等	第2・4木曜日	

※日程・時間は医師の都合等により変更となることがあります。

予約受付電話：TEL(0985)27-5663

こころの電話相談

月曜日~金曜日【午前9時~午後7時】

(土、日、祝祭日、12/29~1/3を除く)

専門の電話相談員が相談をお受けします。

※様々な悩みを幅広くお受けしています。今のつらい気持ちをただ聴いてもらいたい方もお気軽にどうぞ。

専用回線：TEL(0985)32-5566

図書室利用についてのご案内

センター内にある図書室は、どなたでもご利用できます。貸出しも行っています。

- 図書 専門書、一般向け雑誌など
- ビデオ 精神疾患の理解や精神障がい者の支援に関するものなどDVD
- パネル こころの健康、うつ、統合失調症、アルコール依存症やギャンブル依存症等各種シリーズがあり、研修会や各種行事等の展示としてもご利用できます。
※ホームページにパネル等を掲載しています。

宮崎県精神保健福祉センター付近略図



交通のご案内

【宮崎駅から】

- タクシー：約10分
- バス利用：宮崎ナナイロ前バス停まで徒歩10分
宮崎ナナイロ前バス停から7番線(下北方行)で和知川原バス停下車徒歩5分
又は8番線(平和台行)で花殿町バス停下車徒歩5分

宮崎県精神保健福祉連絡協議会

宮崎県精神保健福祉連絡協議会や関係各団体の活動など精神保健福祉の取り組みを紹介しています。

【アドレス】 <https://www.miya-seiren.com/>

宮崎県精神保健福祉センター

〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-2 宮崎県総合保健センター4階

TEL : 0985-27-5663 / FAX : 0985-27-5276

【アドレス】 <https://www.seihocenter-miyazaki.com/>

事故で
頭を打った!

頭のケガや病気の後から起こる

脳卒中で
入院した!

高次脳機能障がい



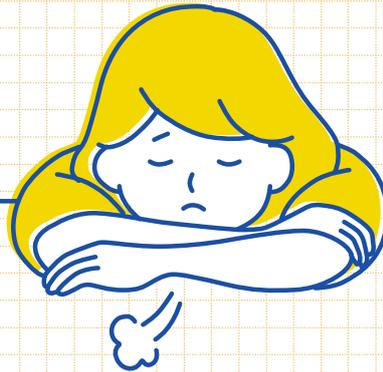
病院を退院してから、こんな症状で困っていませんか?

注意障がい

- ✔ 集中が続かなくなった
- ✔ うっかりミスが多くなった
- ✔ 同時に2つのことができなくなった

記憶障がい

- ✔ 物忘れが多くなった
- ✔ 新しいことが覚えられなくなった
- ✔ 予定や約束を忘れるようになった



遂行機能障がい

- ✔ 作業の段取りが悪くなった
- ✔ なんでも効率良くできなくなった
- ✔ 以前できたことができなくなった

社会的行動障がい

- ✔ 急に怒ったり泣いたりが多くなった
- ✔ 感情・欲求の抑制ができなくなった
- ✔ やる気が出なくなった

他にも

読む、書く、聴く、話すができなくなったり
外で迷子になったり
周囲からは以前と人が変わってしまったように見えたり…

私たちの脳は、「記憶する」「計画を立てる」「感情をコントロールする」「人の気持ちを読む」など人間特有の高度な機能(高次脳機能)を持っています。

病気や事故により脳が損傷したために、この高度な機能が働かなくなって仕事や生活に支障を来す場合があります、これを高次脳機能障がいと言います。

外見からは分かりにくく、本人も気づきにくいので、原因に気づかないまま問題を抱えてしまうことが懸念される障がいです。

上記の症状でお困りのことがありましたらお気軽にご相談ください。



宮崎県身体障害者相談センター

電話 0985-29-2556
E-mail shintaishogaisha-sodan-c@pref.miyazaki.lg.jp

FAX 0985-31-3553

令和6年4月1日より事業者による障がいのある人への

「合理的配慮の提供」が義務化されました

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）」は、障がいのある人が生活する上で活動を制限する様々な障壁を取り除き、障がいの有無に関わらず、互いに人格と個性を尊重し合いながら共生する社会を実現するための法律です。障害者差別解消法では、行政機関や事業者に対し、「不当な差別的取扱いの禁止」と「合理的配慮の提供義務」を求めています。

1 不当な差別的取扱いの禁止

障がいを理由に正当な理由なくサービスの提供を断ることや、サービス提供にあたり、条件を付け、障がいのない人と異なる対応をすること

例えば…

- ・アパートの契約で、障がいがあることを伝えると部屋を貸してくれなかった
- ・付き添いの人がいないとサービスを利用できないと言われた



2 合理的配慮の提供義務

障がいのある人から「手助けが必要です」と伝えられた際に、障がいのない人と同じようにできる状況や機会を整えるため、「過重な負担」にならない範囲で手助けをすること。

例えば…

- ・車いす利用者の申し出に応じて車いすのまま着席できるスペースを確保する
- ・筆談や読み上げ、手話などを用いた意思疎通を行う



3 事業者による合理的配慮の提供義務化について

令和6年4月から事業者による合理的配慮の提供が義務化されました。

	行政機関	事業者
不当な差別的取扱い	禁止	禁止
合理的配慮の提供	義務	努力義務 → 義務

合理的配慮の提供に当たっては、何が障がいのある人の障壁となっているかを理解し、互いに話し合いながら、共に対応案を検討することが重要です。

<合理的配慮の提供のポイント>

- ① 前例がない、「もし何かあったら」といった漠然としたリスクでは断る理由にならない。
- ② 障がいのある人からの申し出が、事業の実施に多大な影響を及ぼす場合など、「過重な負担」と判断される場合は、合理的配慮の提供義務の違反にあたらぬ。実施できない場合も、その理由を丁寧に説明することや、双方が納得できる実現可能な対応案を提案することが望まれる。

4 宮崎県の取り組み

県は、「障がいのある人もない人も共に暮らしやすい宮崎県づくり条例」を制定し、普及啓発の研修事業や相談窓口の設置を行っています。

(1) 障がい者の差別に関する相談窓口

障害者差別解消法に関するお困りごとを御相談ください。

電話：0985-23-3388

場所：宮崎市原町2-22（県福祉総合センター4階）

時間：午前9時から午後5時まで

（正午～午後1時、土日祝日・年末年始を除く。）

(2) 障害者差別解消法に関する広報・啓発

この広告の詳細情報や資料は、県ホームページで紹介しています。右記2次元バーコードから御覧ください。

連絡先：宮崎県福祉保健部障がい福祉課
宮崎市橋通東2丁目10番1号
電話：0985-32-4468



障がい者差別を理解する 研修会をリモートで開催

宮崎県、宮崎県障害者社会参加推進センター



令和6年6月26日(火)、行政職員を対象とした「障がい者差別について理解する研修会」をオンラインで開催し、県内各地から23名の参加がありました。

講師にSocial workらぼ代表の田畑寿明先生をお迎えし、今年4月1日施行の改正案を含む「障害者差別解消法」、合理的配慮提供の基本的な考え方、建設的対話により配慮をみつけていくことの大切さについて大変分かりやすく解説をしていただきました。参加された方からは、「動画を交えての研修だったのでイメージが浮かびやすかった。」「わかりやすく勉強になりました。」「実際に対応している光景をイメージすることができた。」等のご感想をいただきました。

また、広く県民の皆様を理解していただくために、11月9日(土)に開催する“こころ”のふれあうフェスタ2024（場所：新富町文化会館）イベント内におきましても、ミニ講座として田畑先生の講演を予定しております。